



## 中庭ヒートパイプ稼働中 しっかり融雪しています

今年は、ヒートパイプ敷設作業の全般にて、機械科と土木科が協働して作業にあたることができました。

昨年に比べ、なかなか雪が降らず生徒達が稼働の様子を確認できないのではと不安でしたが、学年末考査の直前に雪が積もりました。稼働状況と生徒の感想を報告します。

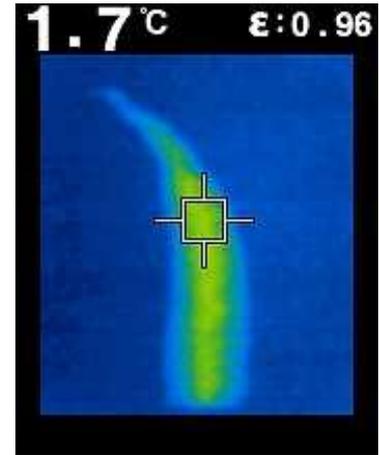
【ヒートパイプの稼働状況（1月27日 積雪深 約10~15cm）】



昨年（奥）と今年（手前）の融雪状況



今年のヒートパイプの融雪状況



サーモカメラ（周辺より3°C以上高い）

【1月29日（3年生課題研究 地中熱利用班の生徒達）】



80cmの幅を数日で融かしきった

【2月13日の様子】



浅い積雪深（全面的な融雪・凍結防止効果）



【生徒の感想】

- ・ロードヒーティングの作業は大変だったけれど、雪が解けているのをみるとものすごい達成感と感動を得ました。この作業を生かして就職につなげていきたいです。
- ・雪を融かす熱を、ヒートパイプだけでなく、他の使い方ができるのではないかと考えるようになりました。今後の将来に役立てたいです。
- ・苦勞が報われた感じです。雪が解けてみて、やっと、課題研究でやってきたこと意味が分かった気がします。
- ・皆で一からものをつくる過程の楽しさや、井戸掘りを失敗したけど成功したときのやりがいが大きかったです。2年生には、ミスしてもあきらめないで、次の改善策を考え自分たちより良いものをつくって欲しいです。
- ・学校に残すものができました。卒業して学校に来ることがあれば、ぜひ見てみたいです。
- ・将来の自分の仕事からすると、高速道路のSAやPAに活用して、歩行の安全や歩行が楽になるようにしたいと思いました。
- ・他の科の実習を学べてとても良かったです。科同士で支え合っものづくりができると思いました。コンクリート作業では、あまり知識がない科の人に教えてあげることができ交流が深まりました。また、教えることで自分の知識も深まりました。